

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Vol.11  
2021

# 05

Rotary  
第2530地区



Rotary Opens  
Opportunities

Rotary International District 2530



## CONTENTS ガバナー月信 2021年05月号

「福島空港公園のツツジ」(撮影：宮川雄次)

ガバナーメッセージ	2	地区大会	6	ロータリー財団ご寄付の認証者	14
台湾インターアクト	3	地区大会特別研修セミナー	8	3月会員数報告	15
会長エレクト研修セミナー	3	白河西RC設立35周年式典	9	職業奉仕委員会	16
第3期RLI委員会活動計画の打合せ		合同セミナーアンケート	9	5月行事案内	16
RLI委員会 リアルでのDLトレーニング	4	コーディネーターニュース	12	公共イメージQRコード	16
福島RC創立70周年式典	5	ロータリー賞への取組状況	13		
震災から10年の節目	5	新会員紹介	14		

## ガバナーメッセージ



国際ロータリー第2530地区  
2020-21年度ガバナー

石黒 秀 司

### 親愛なる2530地区の皆さま

いよいよ、ラストスパートの時期となりました。3月の増強は例年のような落ち込みはなかったものの、何とか踏ん張りたいと強く願い、先々と注意喚起をしていたものの、会員維持が厳しい数字となりました。全国の地区の増強の数字を見ますと、大変に苦勞が見えます。そんな中、当地区は、コロナ禍と2月の大地震のダブルパンチがあっても、まだまだ、健闘しています。この5月には、数字の積み上げ、そして6月には、再度、必死の年度末の会員維持の動きと最後の増強の車の両輪を必死に動かす勝負の2か月となります。目標に掲げたあの数値を、理想は現実になるのを心から信じて、さあ、気持ち新たに、今月スタートしましょう!! できるか? できないかは、私たちの手中にあります。やらなかったのか? できなかったのか? を今一度、自問自答して参りましょう。

4月4日の地区史上初めてのYouTube配信による地区大会本会議、ご視聴、大変にありがとうございました。「素晴らしい大会だった」「冗長になることなく、コンパクトに纏められ、天野先生の講演も時宜を得た内容だった」「ガバナーのメッセージに込められた思いも良く伝わった」などなどのメッセージをいただき、心からの感謝を申し上げます。オンラインで実施するという最終決断まで、色々シミュレーションしました。当然、色々な開催方法が考えられました。実際に、私たちの地域よりも感染者が多い所でも、リアル開催の地区もあります。また、リアル開催とオンライン併用の所謂、ハイブリッド形式もございます。しかし、冷静に「感染拡大防止もロータリーのあるべき必要な行動」との私たちの結論は正解だったと感じています。結果オーライの決断はやはりできなかったと考えています。「確実に、感染者が出ない」そして、「今まで以上の人数の参加が可能」。さらに、登録料の抑えて、地区大会賛助金の枠内で、できる限りのあらゆる方法を模索したことも特徴でした。あるガバナー補佐からは、「今までで、一番、参加しやすい地区大会」だから、皆さ

んで参加を、と呼び掛けていただきました。正に、良いことが、二重、三重に重なり合ったところの地区大会であり、今後の地区大会の在り様も過去の慣例ではなく、その年らしさを如何に出していくのかとの学びを得た大会となりました。そして、何よりも、地区内会員のご協力があったのお蔭と深く、改めて厚く感謝申し上げたいと思います。兎に角、成功させたいとの、地区内会員の熱意でありました。視聴環境のない会員への配慮により、サテライト会場を設営していただいたクラブ、皆で参加しようと地区大会を盛り上げる気持ちがあったのだと思います。地区会員で作りに上げたコロナ禍での地区大会、長く、記憶に残るものと信じています。

11日の地区大会特別セミナーも大盛會裏に終了いたしました。例年の地区リーダー研修セミナーに代わるもので、登録者は、1300人に迫り、例年の参加者を大きく上回りました。講師にお願いしたRI2610地区、柳生好春パストガバナーは、語り口も見事で全国で講演される人気があるため、全国からの参加者が多くお出ででした。「人間万事塞翁が馬」「禍福は糾える縄の如し」等など、何が、どこで、功を奏するかわかりません。リアルで開催できませんでしたが、補って余りあるセミナーになったと自負しています。やはり、どんな状況でも前を向いて行かないといけないと改めて感じました。柳生先生の基調講演を受けてのパネルディスカッションがまた、セミナーを引き立てたと思います。この学びを如何に、行動に移すのか? その真価が、これから問われます。皆さんで、共に頑張って参りましょう。

さて、今一度、次のことばを…

コロナ禍という外的環境の中でも、歩みを止めるわけにはいきません。どんな環境でも、顔を上げる矜持を持ちながら、ロータリアン同士が手を携え、前を向き、活動を続けなければならないと強く感じるのです。コロナ禍での諸々の挑戦は、私たちの誇りの象徴として、深く心に刻まれるものと信じています。

「今こそ 奉仕! 澎湃(ほうはい)と渦巻け!!」積極果敢なこの1年のすべての感動と行動を次の100年へと繋げたいと思います。ありがとうございました。

「スパート行こう! さあ、行こう~」(私のやっていた学生スポーツ、ボート風に言えば)

## 台湾インターアクト 3月12日

IAC委員長 久井 貴弘 (郡山南RC)

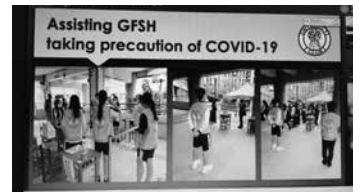


### 台湾IACとの意見交換会

3月12日(金)午後4時より約90分間、当地区IACの福島東稜高校と第3490地区IACの光復高校(台湾新竹市)でオンライン意見交換会を開催しました。新竹市は、台北市の南に位置し、人口45万人、IT関連企業が集中していることから台湾のシリコンバレーと呼ばれる都市です。今回の意見交換会は、旧知の仲である石黒ガバナーと第3490地区IAC委員長 洪俊傑 様のご尽力により、開催の運びとなりました。

進行は予め設定したテーマに関するプレゼンとフリートークに分けて行いました。テーマは、「自分達の国や町のこと」「学校や学生生活のこと」「IAC活動のこと」等を設定し、プレゼン使用言語は英語としました。両校ともパワーポイントを駆使し、写真や動画を織り交ぜ視覚的で分かり易い内容でした。特に感心したのは英語の発音です。両校とも5~6人で分担して発表しましたが、中にはネイティブの様に流暢に話す学生もいました。福島東稜高校は会話の抑揚や間の取り方等、何度も繰り返し練習したと思われ、非常にクオリティーの高い出来栄えと感じました。光復高

校は、台湾の新型コロナの防疫新生活や、その感染防止の陣頭指揮を執った台湾政府閣僚 唐鳳(オードリー・タン)氏にも触れる等政治的内容を盛り込んだプレゼンでした。フリートークでは、最初こそ双方遠慮がちでしたが、2,3分もすると積極的にコミュニケーションをとる様になり、終了時にはインスタのアカウントを交換する等、かなりの盛り上がりとなりました。今回の交換会は、IACの目的である「世界に友達の輪を広げながら国際感覚を身につける」の趣旨に沿った大変意義深いものとなりました。当地区IACとしては、2008年韓国研修以来の海外交流であり、この交意見交換会が継続的な国際交流の第一歩となれば幸いです。



## 会長エレクト研修セミナー 3月13日

2020-21年度ガバナーエレクト 志賀 利彦 (いわき小名浜RC)



### 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

3月13日会長エレクト研修セミナーが開催されましたが、シェカール・メータRI会長エレクトが、特に強調されていたのが【Do More Grow More】『もっと行動し、もっと成長する』という考え方です。『もっと成長する』とは、会員を増やし、参加者基盤を広げることです。会員増強が次期RI会長の大きなテーマです。過去17年120万人前後で停滞していた会員数を、これからの17か月で130万人にする方法として皆様に提案しているのが、【Each One Bring One】『みんながひとりを入会させよう』というスローガンです。ガバナー自身は勿論、ガバナー補佐や地区の役員・委員、そしてとくにクラブの会長さんが先頭に立って模範を示すことが求められています。まずクラブ会長エレクトの皆さんが今日から『一人を入会

させる』努力を始めてください。会長さんの意気込みが、クラブの幹事、理事、委員長さんを巻き込み、会員みんなが夫々一人を入会させよう!という気になれば、必ず目標は達成できます。退会防止への努力・心遣い、女性会員の増加、ロータリー奉仕デーの開催、RI会長賞、ロータリー賞に挑戦しましょう。次期ガバナー補佐の協力も得て、速やかに目標を設定して下さい。RI会長エレクトは、ロータリーで最高の役職はクラブ会長である、と力説しています。クラブの盛衰は会長さん次第です。会長さんが本気になるかどうかにかかっています。会長任期は一年だけです。限られた貴重な時間を最高度に燃やして勇往邁進することを期待しております。

## 第3期RLI委員会活動計画の打合せ 3月14日

## RLI委員会 リアルでのDLトレーニング 3月27日



RLI委員会委員長 鈴木 和夫 (福島中央RC)

3月14日(日)郡山市にある七ツ池クリニックにて第3期RLI委員会を開催した。出席者は石黒秀司ガバナー、平井義郎地区代表FT、志賀利彦GE、佐藤正道GN、右近八郎GNDとDLに新しく加わった井上厚会員、田代行孝会員、馬場隆一会員、町田晃会委員を含めて25名で行われた。これは2月28日に行われた地区チーム研修セミナーを受けて行われたもので活動計画の打合せである。第3期からRLI委員会は運営チーム5名とDLチーム17名で構成されその役割を明確にして行われることを確認した。パートIは5月8日(土)、パートIIは6月20日(日)にそれぞれオンラインで行うことを決めた。パートIIIは次年度の7月にリアルで行う予定である。またパートIからパートIIIまでの全セッション18のDL担当者を決定した。これらにより委員会のメンバーは新たな決意のもとに活動を始めることになった。

また3月27日(土)同会場で、石黒秀司G、酒井善盛PG、平井義郎PG、志賀利彦GE、佐藤正道GN、蛭田修二次期地区幹事と15名のRLI委員が集まりパートIに向けてのトレーニングと運営の実際について研修した。トレーニングは村田明美副委員長からRLIの意義について説明があった。引き続き村田DLと伊東優子DLの演習があり新DLの皆さんは緊張した面持ちで聞き入った。同時時間帯では別室において平井PGからRLI委員会の運営の実際について細部にわたって説明があった。パートの案内から研修の実際そして修了までの流れなど多岐にわたって行われた。

次は4月24日(土)同会場で、中村靖治日本支部ファシリテーター委員長の指導によるトレーニングを予定している。また日程は未定だがZoomによるトレーニングも是非行いたい。



## 文書訂正のお知らせとお詫び

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。

さて、先般配布いたしました「地区大会プログラム」の記載内容に誤りがございました。つきましては、下記の通り訂正させていただきます。ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

敬具

## 訂正箇所

- 23P ロータリー賞【プラチナ賞】 → 福島西RC・二本松あだたらRC・梁川RCを追加  
 ロータリー賞【ゴールド賞】 → 福島西RC・いわき平東RCを削除  
 ロータリー賞 → 常葉RCを追加
- 45P 地区大会実行委員会(誤)顧問 遠藤紀志雄 → (正)遠藤喜志雄

## 福島RC創立70周年式典 3月27日

福島RC会長 五阿弥宏安 (福島RC)



福島RCは3月27日午後2時から福島市のウエディングエルティで創立70周年記念大会を開催しました。

120人が参加した式典はマリンバの祝奏からスタート。渡辺健寿実行委員長の挨拶のあと、五阿弥宏安会長が「コロナ禍の困難な時こそ奉仕の理念を社会に発信することが大事。新しい歴史と伝統を作り出そう」と式辞を述べました。来賓の鈴木正晃副知事、木幡浩市長、石黒秀司ガバナーからは心温まる祝辞をいただき、RIのポリオ根絶大使であるジュディ・オングさんのビデオメッセージも披露されました。

このあと過去10年間の歴代会長、米山記念奨学会に多大な貢献をした加藤義朋会員、長年クラブを支えてきた事務局の大関静江さんに感謝状が贈られました。クラブの重責を長年担い、ロータリアン最高の榮譽とされる「超我の奉仕賞」を受賞された阿久津肇パーストガバナーについては特別表彰とし、功績を讃えました。

また70周年記念事業であるモニワ桜の植樹や市内3中学校への運動用具の寄贈、県立図書館への図書の寄贈、フィリピンの小学校への寄付について内池浩記念事業部会長が映像を交えながら紹介しました。

最後に右近八郎ガバナーノミニ・デジグナイトが「未来にむけて」と題してスピーチし、式典を締めくくりました。

コロナ禍の中とあって祝賀会を省いての開催となったのは残念でしたが、式典を無事執り行うことができ、大変うれしく思っています。出席していただいたロータリアンの皆様に感謝致します。



## 震災から10年の節目

2020-21年度ガバナー 石黒 秀司

全世界の皆さまへ心からの感謝と鎮魂からの新たな復興への誓い

2011年3月11日(金)14時46分18.1秒。正に地面が割れるような大きな揺れに、この世が終わってしまうのではないかと思ったあの瞬間。沿岸部の街を大津波が破壊し尽くし、そして、福島第一原子力発電所のメルトダウン発生により黒い雨が降る地獄絵巻のような光景。もう福島はなくなってしまうのか?そんな気持ちにさえなったあの時から10年。少々の回復基調が見えては、2019年1月の台風19号の甚大な被害、2021年2月13日の余震とみられる大地震。次から次と、なんで、私たちばかりにと思ってしまうような、大きな試練が二重三重に追い打ちを掛けてきました。しかし、「夜の明けない朝はない」のです。乗り越えても乗り越えても来る試練は、選ばれしものにだけ来ている必然と捉えたいと思います。

さて、あの特別な日から10年。あの直後から私たち福島県民に対し全世界の皆さま、全世界のロータリアン他、多くの皆さまより物心両面のご支援を頂きました。本当に、心より厚く御礼を申し上げます。多くの皆さまからの心温まるご厚意のお蔭で、ここまでの復興への大きな過程を歩むことができた厚く御礼申し上げます。そして、私たちは、あの時、全世界の皆さま

まから寄せられた厚意こそが、私たちの本(もと)と考えています。「本(もと)を忘れない!」をしっかりと胸に深く刻んで、この10年の契機をさらに、復興へ立ち向かう気持ちをもって力強く歩を進めてまいります。

「復興」の「復」には、ふたたび・もう一度。「興」には、さかんにする。「復興」は、「元通りに盛大にする」ことです。原発近くのロータリークラブメンバーは、未だに避難民で、全国各地に散らばっています。しかし、ガバナー公式訪問の時に「今年度は、月に一回は、地元で、例会をやる。」と力強く宣言していただきました。まだまだ、復興道半ばです。ハード面での復興は順調でも「心の復興」はこれからかと思っています。心豊かな復興完遂のために、ロータリーの本(もと)である「ロータリーの目的」の推進・達成に邁進する立派なロータリアンになることが、「本」を忘れず、寄せられた厚意、恩に応える道かと考えています。

10年の節目にこれまでのご厚意に対し改めて心からの御礼を申し上げます。そして、これからも多くの困難はあっても、まずは、鎮魂から「完全復興」への厳しい新たな誓いをたて、御礼といたします。「本当にありがとうございました。」

## 地区大会 4月4日

地区大会実行委員会 地区大会幹事 初瀬 照夫 (郡山RC)



今年度地区大会は、2021年4月4日新型コロナウイルスのため史上初めて無観客・オンライン（会員2280人のうち登録者申込者1588名）形式で行われました。ホルガー・クナークRI会長が掲げたRIテーマ「ロータリーは機会の扉を開く（ROTARY OPENS OPPORTUNITIES）」のもと大会テーマは「今こそ奉仕！澎湃（ほうはい）と渦巻け!!」と致しました。

「澎湃」とは石黒ガバナーによりますと、水がみなぎり逆巻くさまであり、物事が盛んな勢いで沸き起こるさまを言います。まさに会員それぞれが、自己磨きの中で体得、信じた奉仕の行動・考動から新時代の気運をそれも勢いのある気運を起こして積極果敢な1年のすべてを次の100年へと繋げたいと述べられました。

そして、新たなる柔軟性がデジタル化と融合してこれまでに見たことのない変化を引き起こしました。オンラインで集い、webで顔を見ながら講演を聞き、このような危機下にあっても「ロータリーは奉仕の機会を開く」のでした。池田達哉郡山RC会長は今日の新しい様式での大会の実施がこれからのロータリーの「変化に対応できる柔軟な力の証明になる」と挨拶されました。受賞者を代表して冠名基金を寄せられた伊藤治さん（郡山南RC）のお話が心を打ちました。その後、天野篤先生（上皇陛下心臓手術執刀医であり順天堂大

学医学部心臓血管外科特任教授）の講演に移り「明るい未来への手がかりを探る」と題されました。新型コロナウイルスは発症の2日前からウイルスの排出が行われること。45%の人は発症前の人からウイルスをもらっていること。発症から1週間ぐらい軽症で推移する人が80%であること。感染症予防対策としては3密を避け2m離れれば感染することはないと専門的なお話をされました。その後、次年度地区大会ホストクラブ会長としていわき小名浜RC阿部吉宏会長と里見潤次期地区大会実行委員長から案内がありコ・ホストクラブを代表して藤田弘美中央分区ガバナー補佐から挨拶を頂き閉会点鐘をしました。また、太田宏地区大会実行委員長は2020年11月21日に行われました地区大会会長・幹事会において、採決の方法が「出席クラブの過半数」としては①「地区資金の決算・監査報告の件」は「クラブからの代表者」に、②「次年度地区大会開催日・会場に関する件」は「会長」に「投票権がある」とし、採決方法が「出席した選挙人数の過半数」としては③「選挙委員会の採決」と④「決議委員会の採決」は「信任状に指定された選挙人」に「投票権がある」として画期的な投票箱による投票を行いました。





## 地区大会特別研修セミナー 4月11日

2020-21年度ガバナー 石黒 秀司

去る4月11日（日）午後1時から地区大会特別研修セミナーが開催された。当初より、地区大会の一部と捉え、従来の地区チーム研修セミナーに代わるものとして開催された。従来のセミナーの参加者は、200～250名のところ、今回は、YouTube配信で、全国の視聴登録は、1300名を超えた。まず、国際ロータリー第2610地区パストガバナーである柳生好春先生より、「なぜ、今、会員増強か」のテーマにて、基調講演をいただいた。柳生氏は、昨年度まで、第二地域の公共イメージ・コーディネーターをお勤めで、バックグラウンドの広さに加え、語り口も巧妙で、あっという間の一時間の講演となった。お話の中で「世界平和を目的とするロータリー。奉仕する仲間を増やすことは、最大の奉仕」「ロータリーには、既に、多くの魅力を兼ね備えている。世間にその持ち合わせている魅力が伝えられていない。また、ロータリー会員にさえ、伝えられていない」「人から押し付けられてた考えより自分で思いついた意見を大切にする。だから、自分で気付かないと行動に繋がらない」「人間は、事実や数値や方程式ではなく、物語の形で物事を考える」「リーダーとは、変化を与える人。影響を与える人」「ロータリーの素晴らしさを如何にアピールするか」「若い経営者ほど、ロータリーで学んで欲しい」等など。非常に考えさせられる内容だった。最後は、歌で締められ、特異な講演となった。その基調講演を受け

て「クラブ活性化・元気の出るクラブ」と「会員増強」の2セッションをRLI方式で、議論を深めた。ロータリー歴、役職など違う3名ずつのパネリストがディスカッションリーダーの引き出しによりそれぞれユニークな考えが引き出された。聞きっぱなしではなく、今、クラブが抱える一番の課題「クラブ活性化」と「会員増強」について少々の深堀をした。

今年度は、クラブ魅力最大化からの会員増強を目標にしている。ロータリーの魅力は、もう既にあるとは言いながら、未だ、魅力に気付いていない会員も多いのも事実。それ故に、魅力、楽しさを理解せずに、折角、入会しても入会後すぐ退会となってしまふ。まずは、ロータリーの基本の「自己磨き」の意識を以って、例会はじめ、あらゆる会合に出て、接点の中で自己成長を遂げ、立派なロータリアンになることが、必要だと考えます。そして、ロータリーの魅力を自分のことばで、多くの方々へ、語って行くことが、大切だと改めて感じたセミナーとなった。感情的親睦のみの団体では、世の中にある数多の団体と同じになってしまうのではないか。それらの団体と一線を画するのは、「自己磨きの学びの姿勢」だと信じている。

残された今期、単なるリレーゾンではなく、ラストスパートの時期として動きたいと思う。





## 白河西RC設立35周年式典 4月10日

白河西RC会長 吉野 敬之 (白河西RC)



1986年4月12日白河RCをスポンサークラブとして、RI2530地区内49番目のクラブとして産声を上げて以来、本年で無事35歳を迎える事ができました。『白河西RC35周年記念式典』は新型コロナ感染症が未だ終息をみない現状で開催の可否を含め、クラブ内でも大いに議論がなされましたが中止の選択はいつでも出来る、35歳の誕生日を是非皆で祝おうとの想いで準備を進め、来場者を制限し更にZoom併用のハイブリッド型の開催とし、感染リスク対策を万全としたうえで4月10日に無事開催の運びとなりました。当日は石黒秀司ガバナーを筆頭、鈴木白河市長、高橋西郷村長、佐藤白河RC会長にご臨席頂いてご祝辞を賜り、厳粛ながらも暖かな空気の中次第に従い進めさせて頂きました。当クラブは3月に3名の新入会員が入会し、絶好の機会と云うことで次第には無かったのですが石黒ガバナーに徽章贈呈を行って頂き、新入会員にとっては記念する日になったかと思えます。又、コロナの為に来白出来なかった米沢中央RC・コザRC・深谷ノースRCの姉妹クラブの皆様・県南分区の皆様にもZoomでのご出席で華を添えていただき盛会とする事ができました。これもひとえに当クラブを支えていただいた皆様のご助力の賜物だと心より感謝申し上げますとともに、皆

様から頂きましたお心に比べられるクラブへと成長する決意をメンバー全員で新たにしたいと式典とする事ができました。



## 合同セミナーアンケート

学友・平和フェローシップ委員会委員長 鈴木美恵子 (福島グローバルRC)



2020年9月19日青少年奉仕委員会、米山記念奨学会委員会、学友・平和フェローシップ委員会  
合同セミナー「福島に多くの学友を育てよう！」  
＜メールによる感想やご意見＞  
アンケートによるご意見・提案など

- ・合同セミナーの設営に当られた関係各位に心より敬意を申し上げます。ロータリーに対し色々と言われる方がおられますが、ロータリーの究極は自己研鑽であり人作りであり、そして実践躬行であります。先日のセミナーでは、それぞれ全てが含まれ感動し素晴らしいロータリー学校の日であったと思われま。世界は今こそロータリーを必要としております。世界平和を祈りたいものです。大橋 廣治パストガバナー・米山記念奨学会委員会担当相談役
- ・合同セミナーご苦労様でした。段取りも良く、楽しく参加させていただきました。オンライン参加は会場・全体像と他者理解が得られ難い。ならば、どうすればいいか、問題提起を皆で考え、融和をはかっていく、これがロータリーの良いところ。渡邊公平パストガバナー・米山記念奨学会委員会担当相談役
- ・パワーポイントの発表では、各発表者のZoomのスライド共有をし直して下さい。チャットの機能がOFFになっているので、ONをお願いします。素晴らしい合同セミナー有難うございました。今後このような形で、日本中、そして世界中に散らばっているロータリアンの皆さんと、オンラインで繋がれば、「コロナ唯一の功名」となりますでしょうか。本当に感謝です。(学友・田村智子さん、国際基督教大学准教授)
- ・素晴らしい合同セミナーでした。地区大会、IM、通常

例会、他、いろいろなどところで、スピーチをする機会がたくさんあると、もっと素晴らしいと思います。

- ・今回ネット環境が脆弱な施設のためポケットWi-Fiを3台用意しましたが、1日の上限使用料を超えたため演奏の最後の曲あたりから音が時々途切れる症状が出ていたと思われま。また、Zoomの共有の件ではホスト側から他の人の共有承認をすると何人でも共有に入れてしまうため起きた現象です。多分Zoomの参加者が意図せず『共有ボタン』を触り発生したと思われま。参加者と事前練習が出来ない今回の様なイベントの場合、どうすれば良いのか、検討します。今回は我々の素人チームだけでなく、IT委員会の町田委員長にも応援して頂き助かりましたが、今後の行事でも、地区の組織 (IT委員会) が窓口になり事前に問題点の対策を協議が必要と感じま。RLIでも同じメンバーでZoomによるディスカッションの練習を何度か開催しておりますが、毎回Zoomならではのディスカッション方法の必要性・熟練度向上の必要性を感じてい。 (Zoom担当者)
- ・発言者 (発表者・司会者) の声の音・映像に関しては、問題なかった。パワーポイントは、最初の2人はよく見えていました。他の人は、映らなかったのではないのと思っていました。発言者の途中で、他の方々の声が入ることが何回あった (ミュート設定の忘れに注意が必要) 設営側には、大変感謝いたします。
- ・直接、会場に赴いての参加でしたがそれぞれの異なったプロジェクトでの留学生の言葉が聞けた事は非常に

意義のある事だと思いましたが、可能であればこれからも続けて頂きたい企画だと思えました。一方、web会議についてはいまだに発展途上でつながらない方もいたのでレクチュアし改善してほしい。各分区でガバナー補佐が主催で各クラブの会長・幹事、IT担当委員を集めて指導していただければありがたい。

- ・交換留学生、及び奨学生の方々のスピーチに関しては、オンラインでも支障がなく、大会場よりもむしろオンラインの方が聞きやすいのではないかと思います。ミニコンサートに関しては、オンラインでのデータ量もあり、受けて側のスピーカ等のスペックの問題で音質が悪く、素晴らしい演奏を満喫できず残念でした。
- ・3委員長様から簡単な説明と資料もゲーです。特にミニコンサートには感動しました。
- ・このセミナー参加者の構成をみると、合同セミナー役職・関連者は、会場参加者55名(33%)、Zoom参加者24名(14%) ;地区会員は、会場参加者25名(15%)、Zoom参加者65名(38%)と開催地離れた会津分区、いわき分区、県中分区が、70%以上のクラブ会員です。以上から、合同セミナーは、地区会員のセミナー参加負担の軽減と多領域の内容を効果的に受講でき、大変良いと思えます。今後も、委員会の組み合わせを検討されて、合同セミナーを希望します。7クラブ(11%)が不参加なのが残念です。
- ・オンラインでの問題点は、発信だけならZoomではなく、YouTubeにすれば良いと思う。やはり、本会場に参加してよかった。発表者の未来の夢をもっと聞きたかった。
- ・発表者の方の映像は見れましたが、スライドを表示できたのが講演の中盤からで、Zoomそのものに対して勉強不足を反省しました。発表者の方とスライドの映像を見れるようにホスト側で操作していただけると助かります。オンラインの研修方法についてZoom以外のアプリなどを検討しても良いのではないのでしょうか。
- ・本日の合同セミナー、大変お疲れ様でございました(!) 会津よりZoomにて参加させていただきました。
- ・米山記念奨学金で留学された福島の方や、海外に留学した方のお話はとても貴重ですし、素晴らしいセミナーでした(!) ありがとうございます。私はノートPC(パソコン)で参加させていただきまして、個人的には特に気にならず素敵な演奏を聴かせていただきました(!)・演奏会場にて耳で直接聴く臨場感には勿論、敵いませんし、環境(スマートフォン・通信環境・PC内臓のスピーカー他)によって左右されてしまうかと思えます。音以外では、リアルライブ(ライブ)としての演奏で奏者の方の様子も映像で拝見でき貴重な経験でした(!)
- ・Zoomで参加させていただき誠にありがとうございました。当クラブの遠藤久委員長をはじめ皆様方には大変お世話になりました。音声の件ですが前に青少年奉仕セミナーにもZoomで参加させていただきましたが、その時よりも良かったと思えます。パワーポイントの不具合があったことと途中声が途切れた部分もありましたが、内容が素晴らしかったので、終わった後はあまり気になりませんでした。最後のピアノ演奏もコンサートの中に吸い込まれるようで素晴らしかったです。奨学生たちも福島を愛し福島の為に力になりたいという思いがとても良く伝わり感動致しました。当クラブも9月の例会は4回ともZoomでのオンライン例会でしたので思わぬアクシデントは理解できます。とても有意義なひと時でした。ありがとうございます。(感謝)
- ・内容については良かったです。Zoomでの参加でしたが、音声が届かなかったり、パワーポイントが映らなかったりしたので、ミュートはしょうがないにしても、チャットは常にどなたかが見るようにして下さい。

- ・奨学生の「生の声」を聴くことは、私たちロータリアンにとって、励みにもなります。経験者がそれぞれの信念をもって、それぞれに社会貢献を行っていることをお話いただき、心強く感じました。感謝いたします。
- ・当日オンラインで参加させていただきました。以前に比べると参加者各位ともオンラインに慣れてきた感があります。若い方の発表には聞き入るところ大でした。「すばらしい!!」あらためてRCの青少年奉仕が素晴らしいことと感じました。会場でのカメラ及び音声のスイッチャー機器とオペレーターの充実が今後の課題。
- ・若い方の意見・考え方が、我々年配者から見て、だいぶ刺激になり、また参考になりました。
- ・素晴らしいセミナーに参加させていただき感謝しております。留学したいと考えている人はたくさんいると思いますが、いざその一歩が踏み出せないのが現状だと思います。そのきっかけ、するべきことを知るためにも今回のようなセミナーを聞きたい人がたくさんいたのではないかと思います。また、米山奨学生の孤独感の話聞いて、送り出す親の気持ちを考えたり、受け入れる側(親として)のケアの大事さを考えたりと、両側から見れたのも良かったと思います。今度このような機会があれば、家族で聞きに行きたいと思いました。
- ・先日の合同セミナーにおいては大変お世話になりました。ありがとうございます。私は、平成31年11月に入会しまだ日が浅いのですが、今年度米山委員会副委員長に任命されました。まだ委員会の内容をよく理解していませんでしたので参加させていただき、とても勉強になりました。セミナー当日までの準備は大変な作業だったと思いますが、これもロータリークラブ会員の皆さまの協力があったからこそ事と感動しました。
- ・発表されました留学生の方、奨学生の方々の報告もそれぞれに高い向上心、意識を持ち、目標に向かって努力をしてきた事が伝わり、これから世界に通用する人材に成長していかれるのだと実感しました。留学生、奨学生の皆さまのサポートをできるのは大変素晴らしい事だと思えました。
- ・新型コロナウイルスの影響で会場参加の方よりもオンラインでの参加の方が多かったのは、遠方より移動する方たちにとっても良い参加方法だと思えました。生の声を聞くことはもちろん素晴らしいことですが、これからは色々なシーンで参加の様式が変わってくるのだと思いました。これからもセミナー等にはできる範囲で参加、ご協力していきたいと思えます。
- ・オンラインで参加いたしました。今年は新型コロナウイルスの影響でオンラインセミナーが始められ、6月から私も社会・国際奉仕委員会・青少年委員会とZoomでのセミナーに参加しましたが、今回の合同セミナーが一番スムーズな進行だったと感じました。セミナーの内容も青少年交換留学生の橋本さんのスピーチから始まり、若者たちの素晴らしいスピーチを感心しながら聞いておりました。最後の米山記念奨学生によるスピーチでは、感謝の気持ちを込めて是非、福島県に就職をしたいという想いに大変感動いたしました。
- ・財団奨学生の富山律子さんによるミニコンサートも才能豊かな大変素晴らしい演奏であり、会場で生の演奏を聴いて皆さんと感動を共有したかったなと思いました。
- ・今回の合同セミナーは、大橋パストガバナーの講評でも話されましたように大絶賛のセミナーだったと思えます。私自身も大変勉強になりました。全体的には、遠藤委員長様、阿部委員長様、鈴木委員長様の素晴らしい活躍で会場参加者、Zoom参加者、全委員にとっても大変有意義な合同セミナーであったと思えます。
- ・委員会の皆様、そして貴重な体験談を話していただき

た学友の皆様方ご苦勞様でした。

- ・大変すばらしい会の内容でした。留学された現地での体験や、生活が手に取るように理解できました。彼らの成長や将来の夢の実現に、このプログラムがいかに大きな役割を果たしてきたかが伝わってきました。
  - ・私も、14年程前交換留学生プログラムに参加し、1年間アメリカ オハイオ州から女子高校生を受けいれました。小名浜クラブのメンバーや妻の協力もあり、1年間楽しい時間を過ごしました。その彼女から先日電話があり、留学当時から抱いていた夢（アメリカで弁護士になること）の実現の為、今年10月に司法試験を受験すると伝えてきました。我々の活動が1人の若者の夢実現の一助になっていることを実感しております。
  - ・各委員会の若人の皆さんの発表は、素晴らしく良かったです。さらに、オンラインで多くの方々に発信できたことは大成功だったと思います。オンラインの不具合は少しも気になりませんでした。オンラインの機会がもっと多くなって慣れてくれば、改善されるはずですよ。素晴らしい委員会セミナーでした。
- Dear Mieko San, It was a wonderful presentation. Thank you for setting it up. Aloha from Beautiful Hawaii.
- Sato (学友、佐藤巖さん、ハワイのMiliani Sunrise RCの会員)
- ・企画・設営・司会進行と大変お疲れさまでした。新たな企画での全国、全世界への発信、貴重な試みでした。富山さんの演奏は生でお聞きしたいと思いました。(日本ロータリー学友会会長 松下衛さん、神戸東RC)
  - ・大変充実した報告だったと思います。最後の挨拶の際(大橋廣治バスターガバナー)に、東京で紹介したいと言ってらっしゃいましたが、むしろ世界に向けて福島県人ネットワークを直接プロデュースするようなイベントを、今後開催して行ってほしいと思います。ミャンマー、ハンガリー、中国、韓国など、それぞれの国の思い出が蘇ります。ミャンマーには福島県と宮城県出身兵士から構成された第二師団が1944年の11月にマンドレーからラシオ方面に派遣されて、北ビルまで壮絶な戦いをしました。芥川賞受賞の古山高麗雄の「断作戦」ははじめ3-4部のドキュメンタリー小説になっていて、二本松や会津で元兵士にインタビューする様子も書かれています。紹介してあげたら喜ぶと思います。よろしくお伝えくだされば幸いです。
- 断作戦(文春文庫) [https://www.amazon.co.jp/dp/4167291045/ref=cm\\_sw\\_r\\_cp\\_api\\_i\\_xZBzFbGEB4AEC](https://www.amazon.co.jp/dp/4167291045/ref=cm_sw_r_cp_api_i_xZBzFbGEB4AEC)  
(学友、浅野豊美さん、早稲田大学 政治経済学部)
- ・ご無沙汰しております。本日は、素敵な機会を設定してください、ありがとうございます。
  - ・オンライン参加をさせていただきました。途中、何度も繋がらなくなって途切れ途切れの視聴となりましたが、懐かしいロータリーの空気を味わうことができました。発表のみなさんも素晴らしいですね。富山さんのピアノ演奏も久しぶりに聴かせていただき、嬉しかったです。
  - ・コロナ禍で大勢集うのが難しくても、遠くに住んでいて出かけることが叶わなくても、オンラインで参加して皆さんに「会える」というのは素晴らしいですね。心から感謝いたします。(学友、井上由紀さん)
  - ・こんにちは。これまで日本に帰るタイミングがなかなかあわず、初めてZoomから参加させて頂きました。ご設定頂き、ありがとうございます。私が留学させて頂いたのは随分前になるのですが、皆さんが一生懸命発表してくださった留学体験を伺っていたら、自身の留学時のことを懐かしく思い出しました。一つ思ったのは、会の時間を少し早めにする事は可能でしょうか。私はアメリカからの参加だったのですが、会の始まり

が真夜中の12時だったので、それで参加を躊躇されたアメリカ在住の方もいたのではと感じました。

- ・私自身の近況としては、現在アメリカで金融関連の仕事をしています。3月以降ずっと、コロナウイルスの影響で家から仕事をしています、毎日の通勤がないことによりできた余分な2時間ほどでジョギングしたり、毎日家で食事を作ったり、マスクをしてボランティアをしたりと普段よりも健康的な生活をしている気がします。・2020年はコロナウイルスの蔓延により大変な年になってしまいましたが、皆さんもご自愛ください。では来年また。(学友、小林亜希子さん、アメリカ東海岸在住)
- ・遠く鳥取に住んでいるため、なかなか都合がつかずこれまで一度も参加できずにおりましたが、今回はオンラインで初めて参加させていただきました。With コロナの時代に工夫をしていただいたおかげで、参加することができました。現在、鳥取ロータリークラブの会員として活動しております。今年度は、国際奉仕委員長を拝命しておりますが、今回のオンライン会合を参考にしたいと思っております。今後ともどうぞよろしく願います。(学友、竹内ひとみさん、鳥取RC、国際奉仕委員長)
- ・今年は夏の帰省も断念し、大阪に引きこもっております。Zoomで参加させていただきました。セミナーで皆様にオンラインでお会い出来ることを楽しみにしておりました。この度は数年ぶりに、学友会の行事に参加させていただき、Zoom配信を準備してくださった皆様、毎年お声がけくださる鈴木様、本当にありがとうございました。発表を聞きながら「たくさん留学生がいるから日本人なんて珍しくなくて私も苦労したな」と苦笑したり、ヒースロー空港に迎えに来てくれたホストロータリアンの方の顔を思い出したりしました。来年以降も学友会にZoomを採用していただけると、とても嬉しいです。私は、2003-2004年にイギリスのノッティンガム大学に国際親善奨学生として留学させていただきました。当時、ホストロータリアンを務めてくださったトニー・グレゴリー氏と奥様のドミニ、ご家族の皆さんには本当に良くしていただき、今でも連絡を取り合っています。コロナの影響は仕事も直撃しました。私は留学中に日本文化を現地のロータリークラブで紹介したことによりやがて「これを仕事にしたい」と思いました。帰国後、通訳案内士の国家資格を取り、2008年からフリーランスのガイドとして英語圏のお客様の案内をしてきました。季節の変わり目とコロナ対策、どうぞ皆様、くれぐれもご自愛くださいませ。(学友、西牧真利子さん、通訳案内士、大阪市在住)
- ・先週の合同セミナーでは、大変お世話になりました。ありがとうございました。
- ・セミナー終了後、会場で、成田空港南ロータリークラブの富様と、第12グループ習志野中央ロータリークラブの井上様から、お声をかけていただきました。ロータリーでご縁が広がり、とても嬉しく思いました。これからも、どうぞよろしく願います。(学友・当日ピアノ演奏をしてくれた富山律子さん)
- ・合同セミナーでは、お世話になりました。他の方の発表を聞いて勉強になりました。米山担当のチンタカさんより、スピーチをしてほしいというお話がありました。是非、協力できればと思います。今後とも、どうぞよろしく願います。(学友・当日スピーチをしたグローバル補助金奨学生、渡邊あすみさん)
- ・今日は大変お世話になりました。貴重な経験になりました。また機会があればぜひスピーチなどしてみたいです。(学友・スピーチをした地区補助金奨学生の長峯将司朗マーティンさん)

## コーディネーターニュース

第2地域 ロータリー公共イメージコーディネーター 服部 陽子（東京広尾RC）

『さあ、手を取り合って行動しよう!』

『世界を変える行動人』である私たちのミッションは、ビジョン声明にあるように、持続可能なよい変化を生むために行動することです。ビジョン声明の英文はTogether, we see a world where people unite and take action to create lasting change across the globe, in our communities, and in ourselves.です。文頭に注目してみると、Together（一緒に）という単語で始まっています。日本語訳の中でTogetherは「わたしたち」「人々が手を取り合って」という文言で表現されているのかと思います。

では、「わたしたち」とはだれを指すのでしょうか。まずロータリアンです。それだけでしょくか？そこにはローターアクターを始め、ロータリーの奨学生や学友といったロータリーファミリーのみなさんの存在があります。地域社会の方々もいます。そして、ロータリアンの家族の方々もいます。「わたしたち」の幅が広がれば広がるほど、手を取り合って、共に行動する仲間が増えます。

以前、雑誌The Rotarian（現在の雑誌Rotary）で、食料が不足して困っているアメリカの田舎町で行われた奉仕活動の記事を読んだことがあります。週末

になると、ロータリアンと地域の子供たちはバスで農園に出かけます。農家の人たちの協力を得て、種の撒き方や苗の育て方を習い、子供たちは農作業に取り組みます。週末に定期的に農園に通って、作業をし、農作物の成長の過程を見て学びます。収穫の時が来ると感謝して刈り取り、必要としている人々に届けます。最初は小さなプロジェクトでしたが、運搬の車を出す人、肥料を提供する人、土地を提供する人などが加わっていき、ついには市を上げての大プロジェクトとなり、この町では食糧難に苦しむ人がいなくなったという話でした。

私たちが現在行っている奉仕活動の中に、あるいはこれから取り組もうとしている奉仕活動に、地域の人々やロータリーファミリーを巻き込んで一緒に活動できるものがないでしょうか。ロータリーの活動に参加して、手を取り合って一緒に行動してみることが、ロータリーを知り、理解していただく何よりの機会になるように思います。おそらくこれがロータリーの公共イメージ向上への一番の近道と言えるかもしれません。その結果として、ロータリアンの仲間が増えていき、奉仕の扉は私たちの前にさらに大きく開かれるでしょう。

第2地域ロータリーコーディネーター補佐 関 邦則（長野RC）

### 会員増強 MISSION POSSIBLE

コロナ禍に乗じて、「THE ROTARY MOTIVATION」（A 4判160頁）という標題のテキストを作りました（「ロータリーの友」4月号42頁参照）。会員増強や組織課題についても若干の模索を試みているので、それを基に以下の通りまとめさせていただきました。

#### ●ネットネイティブ世代がやってくる

私たちの子どもや孫のような世代がロータリーを担っていく時代になる日もそう遠くないと感じるようになってきました。義理人情を絡めた会員増強策が、ネットネイティブな若年齢層や女性層に対して通用していくのでしょうか。今のロータリアンはブーマー世代が中心ではないかと思いますが、それに続くミレニアル世代（Y世代）やZ世代の思考や感性の違いを理解しないと、彼らを入会や在籍に結びつけられるのか疑問です。世代の空白をつくらないように、年齢バランスのとれたクラブ会員構成を保ち続けていくことが重要になると思います。若年齢会員の増強は世代交代につながります。

#### ●日本の女性会員比率は世界最下位レベル

「THE ROTARY MOTIVATION」の特別編集として、新規に作成した「ロータリーと女性」という標題のテキスト（パワーポイント版10頁）を別添付します。女性会員増強に向けたセミナーや例会などで、どなたでも自由に使うことができます。

一部をご紹介しますと、S-05頁は、ロータリー存在国別の女性ロータリー会員比率を整理したデータです。日本のロータリー会員総数は世界で上位3番目であるのに対して、女性ロータリー会員比率は世界で下位3番目となっています。最下位の二国は国土も人口も僅かなので、日本は実質的に最下位と言っても良いような状態だということがわかります。日本の女性ロータリー会員比率が約7%だという認識はあっても、世界の中でのポジションについては、あまり認識されていないかもしれません。

#### ●MISSION POSSIBLE

会員増強は、クラブあるいは会員個人が、自身の問題として意識を定着化していくことが始まりだと思います。地域社会に向けた奉仕活動をしよという際でもポリオを根絶しようという際でも、問題意識がなかったら戦略も行動も何も起こらないでしょう。目先の会員維持対応も危機感に満ちた課題ですが、会員増強の手法自体を戦略的に位置づけていくことが不可欠だと思います。特に若年齢層や女性の増強を考えた時には、上述したようなデータを読み解いて、自分たちに可能な作戦（MISSION POSSIBLE）を計画していくこと、そこから先は熱いハートに切り替えて取り組むことが必要になると思います。そして常に、プロセスや結果を検証していくという蓄積も忘れてはならないと思います。

## ロータリー賞への取組状況 (2021年4月4日現在)

分区	クラブ	会員の増強と参加促進		ロータリー財団への寄付		奉仕		若いリーダー		公共イメージ		合計	
		目標設定	(達成)	目標設定	(達成)	目標設定	(達成)	目標設定	(達成)	目標設定	(達成)	目標設定	(達成)
中央分区	郡山	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
	郡山西	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
	郡山東	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
	郡山南	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
	郡山北	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
	郡山西北	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
	郡山安積	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
	郡山アーバン	6	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	6	(0)
	郡山コスモス	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
福島グローバル	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)	
県北第一分区	福島	8	(2)	4	(3)	1	(0)	2	(2)	6	(6)	21	(13)
	二本松	8	(0)	5	(0)	1	(0)	—	(0)	6	(5)	20	(5)
	福島南	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
	福島西	8	(0)	4	(3)	1	(0)	5	(2)	6	(5)	24	(10)
	福島中央	3	(1)	2	(2)	1	(0)	1	(1)	6	(4)	13	(8)
	二本松あだたら	8	(3)	2	(1)	1	(0)	1	(0)	6	(6)	18	(10)
会津分区	福島21	8	(6)	5	(1)	1	(1)	5	(1)	6	(6)	25	(15)
	会津若松	6	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	6	(0)
	喜多方	6	(2)	3	(1)	1	(0)	3	(2)	5	(4)	18	(9)
	会津若松	1	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	1	(0)
	猪苗代	8	(1)	5	(3)	1	(0)	5	(2)	6	(0)	25	(6)
	会津坂下	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
	田島	1	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	1	(0)
	会津若松南	7	(0)	3	(0)	—	(0)	2	(1)	2	(0)	14	(1)
	会津若松城南	7	(0)	2	(0)	1	(0)	2	(0)	6	(2)	18	(2)
	喜多方中央	8	(0)	5	(0)	1	(0)	5	(2)	6	(0)	25	(2)
いわき分区	会津若松中央	8	(1)	2	(0)	—	(0)	1	(0)	3	(0)	14	(1)
	いわき	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
	いわき小名浜	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
	いわき勿来	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
	いわき内郷	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
	いわき常磐	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
	いわき平東	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
	いわき四倉	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
県北第二分区	いわき平中央	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
	いわき桜	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
	飯坂	8	(0)	3	(2)	1	(0)	1	(0)	6	(0)	19	(2)
	福島北	5	(1)	2	(1)	1	(1)	4	(3)	5	(5)	17	(11)
	福島原	6	(3)	1	(0)	1	(0)	0	(0)	6	(3)	14	(6)
	福島東	5	(3)	2	(0)	1	(1)	1	(1)	5	(5)	14	(10)
	梁川	8	(1)	5	(0)	1	(0)	—	(0)	2	(0)	16	(1)
相双分区	川俣	6	(1)	2	(0)	1	(0)	1	(0)	6	(0)	16	(1)
	だて	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)
	福島しんたつ	7	(0)	3	(2)	1	(0)	2	(1)	6	(0)	19	(3)
	県南分区	白河	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0
須賀川		7	(4)	3	(3)	1	(0)	4	(2)	5	(4)	20	(13)
東白川		8	(1)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	8	(1)
石川		—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
矢吹		—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
白河西		6	(5)	1	(0)	1	(0)	1	(0)	4	(3)	13	(8)
須賀川ぼたん		—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
相双分区	白河南	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
	原町	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
	相馬	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
	浪江	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
	富岡	6	(4)	3	(2)	1	(0)	—	(0)	3	(0)	13	(6)
県中分区	原町中央	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
	南相馬	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
	本宮	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
	三春	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
	常葉	8	(3)	3	(0)	1	(0)	1	(0)	6	(2)	19	(5)
	滝根	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
県中分区	船引	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)
	小野	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	—	(0)	0	(0)

ロータリー賞の達成方法

- 25の目標に目を通す
- その中から13の目標（または全目標の51%以上）を選ぶ
- 選んだ目標を達成する
- 達成項目には、「RIにおいて自動的に反映されるもの」と「クラブにおいて達成をご報告いただく必要があるもの」がございますが、2021年6月30日時点で25分の13以上の達成がロータリー賞の受賞条件でございます。

新会員紹介

■**県北第一分区**  
福島RC  
**藪 政勝**  
■入会日 2021年3月18日  
■職業分類 中央競馬会  
■勤務先 JRA福島競馬場

■**県北第一分区**  
二本松あだたらRC  
**篠塚 文彦**  
■入会日 2021年3月1日  
■職業分類 信用金庫  
■勤務先 二本松信用金庫 根崎支店

■**県北第一分区**  
二本松あだたらRC  
**遠藤芳志彦**  
■入会日 2021年3月4日  
■職業分類 レンタカー  
■勤務先 (株)遠藤自動車商会

■**県北第一分区**  
二本松あだたらRC  
**坂本 和広**  
■入会日 2021年3月25日  
■職業分類 不動産賃貸  
■勤務先 合同会社あだたら不動産

■**いわき分区**  
いわき常磐RC  
**野木 洋人**  
■入会日 2021年3月1日  
■職業分類 土地建物取引、賃貸管理業  
■勤務先 有限会社エステートいわき

■**県北第二分区**  
飯坂RC  
**渡辺 賢司**  
■入会日 2021年3月4日  
■職業分類 商業銀行  
■勤務先 東邦銀行飯坂支店

■**県北第二分区**  
川俣RC  
**坂下 浩平**  
■入会日 2021年3月15日  
■職業分類 生命保険  
■勤務先 朝日生命保険相互会社

■**相双分区**  
浪江RC  
**石田 全史**  
■入会日 2021年3月18日  
■職業分類 不動産賃貸業  
■勤務先 株式会社双葉不動産

■**相双分区**  
原町中央RC  
**森 大輔**  
■入会日 2021年2月17日  
■職業分類 自動車教習所  
■勤務先 (株)原町中央自動車教習所

■**相双分区**  
原町中央RC  
**鈴木慎太郎**  
■入会日 2021年3月1日  
■職業分類 社会保険労務士  
■勤務先 浜通り社会保険労務士法人

■**県中分区**  
本宮RC  
**笠原 サト**  
■入会日 2021年3月1日  
■職業分類 木材販売  
■勤務先

物故会員



■**中央分区**  
郡山南RC  
**大淵 操**  
2021年3月8日 逝去  
享年79歳  
ロータリー歴 32年

■**会津分区**  
田島RC  
**長谷川 潔**  
2021年3月16日 逝去  
享年70歳  
ロータリー歴 19年

■**相双分区**  
富岡RC  
**渡辺 和則**  
2021年3月20日 逝去  
享年47歳  
ロータリー歴 5年

ロータリー財団ご寄付の認証者

■**県北第一分区**  
福島南RC  
**廣澤 俊樹**  
(ベネファクター)

■**会津分区**  
喜多方RC  
**星 富士雄**  
(マルチプルボール・ハリスフェロー +7)

■**会津分区**  
喜多方RC  
**高橋 亮一**  
(マルチプルボール・ハリスフェロー +3)

■**会津分区**  
喜多方RC  
**唐橋幸市郎**  
(マルチプルボール・ハリスフェロー +2)

■**会津分区**  
喜多方RC  
**瀬野 勝治**  
(ボール・ハリス・フェロー)

■**会津分区**  
会津若松南RC  
**皆川 勝治**  
(ボール・ハリス・フェロー)

■**会津分区**  
会津若松南RC  
**角田 光明**  
(ボール・ハリス・フェロー)

## 3月会員数報告とMy ROTARY登録率・生年月日登録率

分区	クラブ	7/1現在会員数 (内女性)	当月開始会員数 (内女性)	当月入会者数 (内女性)	当月退会者数 (内女性)	当月未会員数 (内女性)	例会 回数	出席率(%) (参考)	My ROTARY 登録率(3/31)	生年月日 登録率(3/31)
中央 分区	郡 山 山	98 (0)	100 (0)	0 (0)	1 (0)	99 (0)	4	58.31 %	18.00 %	20.20 %
	郡 山 西	39 (0)	39 (0)	0 (0)	2 (0)	37 (0)	4	100.00 %	79.49 %	2.70 %
	郡 山 東	33 (3)	33 (3)	0 (0)	1 (0)	32 (3)	2	90.91 %	87.88 %	59.38 %
	郡 山 南	85 (12)	91 (12)	0 (0)	1 (0)	90 (12)	4	85.19 %	82.22 %	85.56 %
	郡 山 北	41 (1)	42 (1)	0 (0)	0 (0)	42 (1)	4	80.38 %	57.14 %	16.67 %
	郡 山 西 北	44 (1)	43 (1)	0 (0)	0 (0)	43 (1)	0	— %	30.23 %	11.63 %
	郡 山 安 積	39 (3)	50 (3)	0 (0)	1 (0)	49 (3)	3	88.23 %	28.00 %	14.29 %
	郡 山 アーバン	30 (14)	30 (14)	0 (0)	0 (0)	30 (14)	2	100.00 %	70.00 %	30.00 %
	郡 山 コスモス	19 (4)	18 (4)	0 (0)	0 (0)	18 (4)	2	58.33 %	83.33 %	66.67 %
福島グローバル	19 (2)	19 (2)	0 (0)	0 (0)	19 (2)	2	40.54 %	78.95 %	94.74 %	
中央分区小計	447 (40)	465 (40)	0 (0)	6 (0)	459 (40)		77.99 %	61.52 %	40.18 %	
県北 第一分区	福 島	90 (5)	94 (7)	1 (0)	2 (0)	93 (7)	5	81.65 %	97.87 %	97.85 %
	二 本 松	36 (2)	37 (4)	0 (0)	0 (0)	37 (4)	4	80.00 %	65.79 %	86.49 %
	福 島 南	73 (6)	73 (6)	0 (0)	0 (0)	73 (6)	4	73.97 %	72.60 %	100.00 %
	福 島 西	22 (2)	23 (2)	0 (0)	1 (1)	22 (1)	4	84.71 %	69.57 %	100.00 %
	福 島 中 央	51 (3)	53 (4)	0 (0)	0 (0)	53 (4)	4	63.46 %	100.00 %	100.00 %
	二本松あだたら	35 (5)	35 (6)	3 (0)	1 (0)	37 (6)	3	71.43 %	91.89 %	97.30 %
	福 島 21	45 (4)	46 (5)	0 (0)	0 (0)	46 (5)	4	82.05 %	97.83 %	97.83 %
県北第一分区小計	352 (27)	361 (34)	4 (0)	4 (1)	361 (33)		76.75 %	85.08 %	97.07 %	
会津 分区	会 津 若 松	51 (0)	54 (0)	0 (0)	0 (0)	54 (0)	5	59.63 %	33.33 %	87.04 %
	喜 多 方	44 (0)	48 (0)	0 (0)	3 (0)	45 (0)	5	59.58 %	100.00 %	100.00 %
	会 津 若 松 西	20 (0)	24 (0)	0 (0)	0 (0)	24 (0)	4	83.33 %	58.33 %	91.67 %
	猪 苗 代	27 (4)	27 (4)	0 (0)	0 (0)	27 (4)	3	57.97 %	93.33 %	81.48 %
	会 津 坂 下	32 (0)	32 (0)	0 (0)	2 (0)	30 (0)	4	92.19 %	71.88 %	3.33 %
	田 島	37 (0)	36 (0)	0 (0)	1 (0)	35 (0)	4	55.94 %	64.86 %	71.43 %
	会 津 若 松 南	17 (1)	17 (1)	0 (0)	0 (0)	17 (1)	4	85.29 %	35.29 %	100.00 %
	会津若松城南	26 (0)	26 (0)	0 (0)	0 (0)	26 (0)	2	67.39 %	42.31 %	100.00 %
	喜多方中央	31 (1)	32 (1)	0 (0)	0 (0)	32 (1)	4	66.94 %	75.00 %	96.88 %
会津若松中央	21 (8)	20 (7)	0 (0)	0 (0)	20 (7)	4	70.00 %	90.00 %	95.00 %	
会津分区小計	306 (14)	316 (13)	0 (0)	6 (0)	310 (13)		69.83 %	66.43 %	82.68 %	
いわき 分区	い わ き 平	48 (0)	51 (0)	0 (0)	0 (0)	51 (0)	4	49.02 %	19.61 %	98.04 %
	いわき小名浜	68 (0)	72 (0)	0 (0)	0 (0)	72 (0)	3	61.31 %	27.78 %	97.22 %
	い わ き 勿 束	46 (0)	46 (0)	0 (0)	2 (0)	44 (0)	3	60.63 %	28.26 %	100.00 %
	い わ き 内 郷	18 (1)	23 (2)	0 (0)	0 (0)	23 (2)	0	— %	30.43 %	52.17 %
	い わ き 常 磐	17 (0)	16 (0)	1 (0)	0 (0)	17 (0)	3	84.44 %	35.29 %	17.65 %
	い わ き 平 東	43 (2)	44 (2)	0 (0)	0 (0)	44 (2)	1	79.07 %	95.45 %	95.45 %
	い わ き 四 倉	11 (3)	11 (3)	0 (0)	0 (0)	11 (3)	2	54.55 %	27.27 %	100.00 %
	い わ き 平 中 央	31 (4)	31 (4)	0 (0)	0 (0)	31 (4)	3	56.99 %	25.81 %	93.55 %
い わ き 桜	15 (15)	15 (15)	1 (1)	0 (0)	16 (16)	3	96.61 %	86.67 %	93.75 %	
いわき分区小計	297 (25)	309 (26)	2 (1)	2 (0)	309 (27)		67.83 %	41.84 %	83.09 %	
県北 第二分区	飯 坂	40 (4)	38 (4)	1 (0)	1 (0)	38 (4)	4	82.05 %	100.00 %	100.00 %
	福 島	53 (0)	53 (0)	0 (0)	0 (0)	53 (0)	4	71.63 %	100.00 %	100.00 %
	保 原	26 (1)	27 (1)	0 (0)	0 (0)	27 (1)	4	83.65 %	62.96 %	100.00 %
	福 島 東	37 (3)	40 (3)	0 (0)	0 (0)	40 (3)	2	80.00 %	80.00 %	97.50 %
	梁 川	16 (1)	17 (2)	0 (0)	0 (0)	17 (2)	3	76.47 %	70.59 %	100.00 %
	川 俣	33 (1)	36 (1)	1 (0)	0 (0)	37 (1)	2	49.30 %	64.86 %	100.00 %
	だ て 西	8 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		%	%	%
福島しんたつ	26 (3)	24 (3)	0 (0)	1 (0)	23 (3)	2	58.70 %	62.50 %	100.00 %	
県北第二分区小計	239 (15)	235 (14)	2 (0)	2 (0)	235 (14)		71.69 %	77.27 %	99.64 %	
県南 分区	白 河	43 (3)	42 (3)	0 (0)	0 (0)	42 (3)	4	52.47 %	35.71 %	16.67 %
	須 賀 川	42 (0)	44 (0)	1 (0)	0 (0)	45 (0)	5	78.66 %	13.64 %	82.22 %
	東 白 川	10 (0)	11 (0)	0 (0)	0 (0)	11 (0)	4	77.27 %	45.45 %	100.00 %
	石 川	36 (1)	36 (1)	0 (0)	1 (0)	35 (1)	4	84.21 %	25.00 %	100.00 %
	矢 吹	13 (1)	12 (1)	0 (0)	0 (0)	12 (1)	3	52.78 %	25.00 %	16.67 %
	白 河 西	58 (4)	61 (5)	0 (0)	0 (0)	61 (5)	4	68.04 %	80.33 %	100.00 %
	須賀川ぼたん	12 (0)	13 (0)	0 (0)	0 (0)	13 (0)	5	95.38 %	46.15 %	92.31 %
	白 河 南	17 (0)	17 (0)	0 (0)	0 (0)	17 (0)	4	55.10 %	11.76 %	0.00 %
県南分区小計	231 (9)	236 (10)	1 (0)	1 (0)	236 (10)		70.49 %	35.38 %	63.48 %	
相 双 分 区	原 町	25 (0)	24 (0)	1 (0)	1 (0)	24 (0)	1	70.83 %	20.83 %	100.00 %
	相 馬	28 (3)	32 (5)	0 (0)	2 (0)	30 (5)	4	67.97 %	28.13 %	90.00 %
	浪 江	44 (2)	46 (3)	1 (0)	2 (0)	45 (3)	1	68.09 %	26.09 %	95.56 %
	富 岡	36 (3)	40 (4)	0 (0)	1 (0)	39 (4)	1	57.89 %	28.95 %	97.44 %
	原 町 中 央	37 (6)	43 (6)	2 (0)	0 (0)	45 (6)	2	51.32 %	16.28 %	93.33 %
南 相 馬	28 (4)	26 (4)	0 (0)	1 (1)	25 (3)	4	62.50 %	92.00 %	100.00 %	
相双分区小計	198 (18)	211 (22)	4 (0)	7 (1)	208 (21)		63.10 %	35.38 %	96.05 %	
県中 分区	本 宮	34 (5)	34 (5)	1 (1)	0 (0)	35 (6)	4	53.85 %	40.00 %	100.00 %
	三 春	23 (2)	23 (2)	0 (0)	0 (0)	23 (2)	3	71.01 %	69.57 %	86.96 %
	常 葉	22 (0)	22 (0)	0 (0)	0 (0)	22 (0)	3	89.39 %	63.64 %	100.00 %
	滝 根	2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	1	100.00 %	100.00 %	100.00 %
	船 引	47 (3)	47 (3)	0 (0)	0 (0)	47 (3)	3	69.50 %	59.57 %	6.38 %
小 野	15 (0)	19 (1)	0 (0)	0 (0)	19 (1)	0	— %	26.67 %	21.05 %	
県中分区小計	143 (10)	147 (11)	1 (1)	0 (0)	148 (12)		76.75 %	59.91 %	69.07 %	
2530地区合計		2,213 (158)	2,280 (170)	14 (2)	28 (2)	2,266 (170)		71.80 %	57.85 %	78.91 %

※7/1現在会員数には7/1入会者6名を含む。  
 ※生年月日登録率は、My ROTARYに生年月日を登録している割合です。



## 「1. 真実かどうか」から考える。

職業奉仕委員 有賀 行秀 (いわきRC)

前回担当いたしました折にはあまりにも文字数が多すぎてフォントが小さくなってしまいました。老眼鏡を考える年齢に差し掛かっている書いた本人が、まずあの小さい文字を読めませんでした。「みんなのため」にならずに反省しています。

さて、私の所属するいわき平ロータリークラブでは例会の最初にメンバーがリーダーとなり4つのテストを唱和いたします。リーダーの「四つのテスト。言行はこれに照らしてから。」の声に続いて、メンバーが「ひとつ、真実かどうか。…」と唱和していくのですが、毎度のことで言葉は口を衝いてでてきますが、実践となるとなかなか立ち止まって意味や内容をかみしめたことが個人的にありませんでしたので身についてはいっていませんでした。

第2530地区のこの委員会に所属をして諸先輩方の姿勢に触れてみると、当たり前のことですが、ロータリーは先輩から教わる場所ではなく、分からなければ自分から学ぶ場であると気づきます。学ばなければ熱い議論に参加できません。ゆえに私も調べる機会が多くなりました。今回も原稿を書くにあたり、テーマを見つけようと特に四つのテストについての情報を調べました。長い歴史の諸先輩方の書きたいくつか文章を読んでいくうちに、「真実かどうか」の「真実」のとらえ方、解釈は実に様々であることがわかります。私も広辞苑から「真実」の二文字について思索を巡らしてみました。原文のIs it the TRUTH?の邦訳が言わずもがな「真実かどうか」です。「真実」を辞書で引きますと「うそいつわりでない、本当のこと。まこと。」と出てきます。では「まこと」はどうかといいますと「事実の通りであること。うそでないこと。真実。」となります。私の結婚式で主賓の祝辞としてはなむけにいただいたのが「まこと」についてでした。「まこと」には通常三つ漢字が使われます。「信」と「真」と「誠」です。私たちが祝辞でいただいたのは「誠」です。この漢字は「言う」と「成る」です。つまり言っていることを成し遂げることが「誠」であるのです。いわき平ロータリークラブでは「言行はこれに照らしてから」と始まります。言行つまり言葉と行いを四つのテストに照らすのではなく、言葉を四つのテストに照らして行動するだけではなく、きちんと言葉を成し遂げることが真実になるのだと理解するようになりました。つまり、「真実かどうか」は「自分の言葉がきちんと成し遂げられるかどうか」なのだと思うのです。限られた字数の中で少々乱暴な論歩となりました。皆さんにとっての「Is it the TRUTH?」はいかがでしょうか？

### 行事案内 (5月)

- ◆ RLI PART I
- ◆ 三春RC50周年式典
- ◆ 福島21RC20周年式典
- ◆ 地区研修・協議会
- ◆ 地区研修・協議会
- ◆ 郡山南RC50周年式典
- ◆ 郡山RC85周年式典

- 日程：5月8日(土) Zoom
- 日程：5月9日(日) 場所：まほら (三春町)
- 日程：5月14日(金) 場所：クーラクーリアンテ サンパレス
- 日程：5月16日(日) YouTube・Zoom
- 日程：5月23日(日) YouTube・Zoom
- 日程：5月22日(土) 場所：郡山ビューホテルアネックス
- 日程：5月29日(土) 場所：郡山ビューホテルアネックス

### 公共イメージIT委員会からのお願い

スマホのカメラでQRコード読み取り「お気に入り」登録や「いいね」をお願いします。



紹介HP新聞掲載用デザイン  
(福島民報、福島民友)



公共イメージIT委員会  
Facebookページ

### 〈 今月の表紙紹介 〉



郡山RC 宮川雄次

福島空港公園は、ツツジが綺麗に咲いています。

季節折々の樹木や花や情緒ある日本庭園などがあり、花・新緑・紅葉を楽しめます。天気の良い日には福島空港と合わせて公園内を散策がお勧めです。